

## 岩手県宮古市（藤原埠頭）における放射能測定結果

### 1 選別・破碎エリアにおける空間放射線量率（目安値：バックグラウンドの3倍を超えないこと）

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

測定日		ラインA		ラインB		バックグラウンド
		地点1	地点2	地点1	地点2	
2月1日	午前	0.04	0.03	—	—	0.06
	午後	0.04	0.03	—	—	
1月31日	午前	—	—	0.04	0.04	0.06
	午後	—	—	0.04	0.04	
1月30日	午前	0.03	0.04	0.04	0.03	0.05
	午後	0.03	0.03	0.04	0.04	
1月29日	午前	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05
	午後	0.04	0.04	0.04	0.03	
1月28日	午前	0.03	0.03	0.04	0.04	0.06
	午後	0.04	0.04	0.04	0.03	

※1 2系列ある選別ラインのうち、稼働しているラインの測定値を掲載しています。

※2 故障等によりラインが停止した場合は測定は行いませんが、災害廃棄物はストック分から搬出されます。

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率（目安値：差し引いた値が0.01を超えないこと）

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

搬出日	災害廃棄物の遮蔽線量率	バックグラウンド遮蔽線量率	災害廃棄物の遮蔽線量率からバックグラウンド遮蔽線量率を差し引いた値
2月1日	0.039	0.036	0.003
1月31日	0.037	0.036	0.001
1月30日	0.039	0.036	0.003
1月29日	0.036	0.035	0.001
1月28日	0.041	0.037	0.004

※ 遮蔽線量率とは、外部の放射線の影響を低減させるため災害廃棄物を鉛製の遮蔽体内で、廃棄物に接触させて線量率を測定した値。

※ バックグラウンド遮蔽線量率は、遮蔽体内に廃棄物を入れない状態で測定した値。

### 3 災害廃棄物を積み込んだ運搬車両の空間放射線量率

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

測定日	測定位置	車両1	車両2	車両3	車両4	バックグラウンド
2月1日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	
1月31日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	
1月30日	右側面	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	
1月29日	右側面	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05
	左側面	0.04	0.05	0.05	0.04	
1月28日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	

※1 バックグラウンドの値は、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点

※2 車両における測定位置は、荷台(コンテナ)側面の中央部から1m離れた地点

※3 左右の別は車両正面(フロントサイド)から見た場合